

お取引先各位

東京都渋谷区渋谷3-8-12
 渋谷第一生命ビルディング5階
 株式会社オフィスバンク
 代表取締役 森村 泰明

持株会社体制移行のご挨拶

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、株式会社オフィスバンク（以下、オフィスバンクといたします）は、各事業の迅速な意思決定並びに機動力を持った経営の推進を目的として、平成30年4月2日より企業再編を開始し、株式移転と会社分割の方法により、持株会社体制へ移行していくことを決定いたしました。

オフィスバンクは株式移転により親会社「株式会社オフィスバンクホールディングス」（以下、「オフィスバンクHD」といいます）を設立し、オフィスバンクHDがグループ全体の経営管理及び統制を行い、これまでの各事業本部は、各事業会社として事業に専念する形での体制作りを進めてまいります。

オフィスバンクは、オフィス仲介業を主要事業とした「オフィス事業本部」を継続させる事業会社となり、店舗仲介事業、PM事業ならびに土地建物の有効活用事業を推進することを、主要事業とした「クリエイト事業本部」をオフィスバンクからの会社分割により「NEXEED株式会社」（以下、「NEXEED」といいます）として設立します（※NEXEEDは設立後、商号変更を予定しております）。

また、プロジェクト開発・経営企画部門もオフィスバンクからの会社分割により「株式会社オフィスバンクサポート」（以下、「OBS」といいます）として設立します。おな、OBSについてはオフィスバンクHDを存続会社として吸収合併を設立後に行うことを予定しております。

なお、オフィスバンクは自己株式の償却含めて減資を3月に先行して行いますが、持株会社設立と事業会社設立後の4月、グループ連結資本金は1億円となり、企業再編前のオフィスバンクと同額になります。

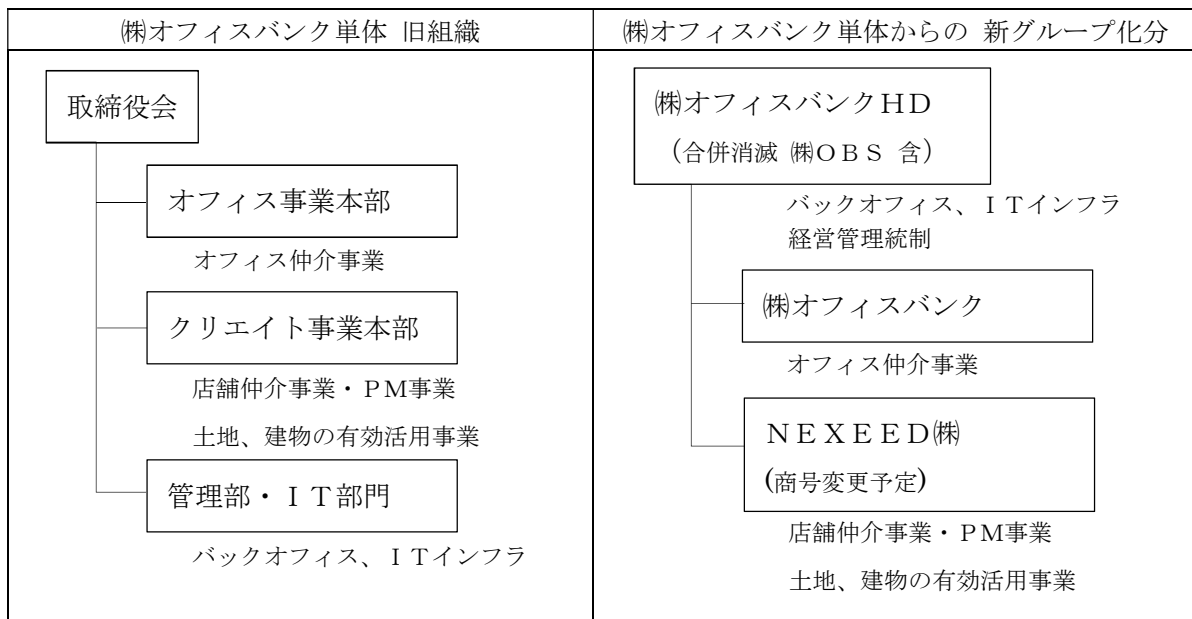
オフィスバンクからの企業再編終了後の形としては、親会社「オフィスバンクHD」がグループバックオフィス含めた経営管理統制を行い、子会社「オフィスバンク」がオフィス仲介事業の推進、子会社「NEXEED」が店舗仲介事業・PM事業を推進、下記図の通り、それぞれの事業領域において、事業規模の拡大、収益力の強化、経営人材の育成を行ってまいります。

新体制のもと、グループ一同ますます社業の発展に努力研鑽してゆく所存であります。

今後とも一層のご支援、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。まずは略儀ながら書中をもちましてご案内方々ご挨拶申し上げます。

謹白

記



以上